

就任のご挨拶

幹事長

岩佐嘉彦

Iwasa Yoshihiko (41期)



本年4月1日に平成30年度友新会幹事長に就任しました。4月1日は日曜日ですが、早速、親睦委員会・組織活性化委員会共催の友新ハイキングに参加し、六甲山と宝塚の温泉を満喫してきました。

今考えていること

友新会の会員数は700人に迫ろうとしています(おそらく今年度中に700人を超えるでしょう)。私が入会した頃は、300人程度だったと思いますので、この30年間で倍以上の人数になりました。700人時代を迎え、○会派の活動を活性化して一人でも多くの会員に楽しんでもらうこと、○会費・寄付金のありかたが現状で良いのか等大所帯となった団体にふさわしい会員の負担のあり方を検討すること、○執行部の仕事を減らすこと、という全く矛盾するミッションを少しでも前にすすめたいと思っています。幸い、個性豊かでエネルギーあふれる副幹事長に恵まれました。楽しく1年間の時間をともにしたいと思います。

弁護士会の会務に参加し、支える

平成30年度は、弁護士会への貢献という意味でも、会派にとって重要な年となります。まず、宮島繁成会員を副会長として送り出しました。宮島会員といえば、「ラグビー」ですが、宮島さんの役割は、いち早くボールのもとにかけつけ、周りの選手にふまれたり蹴られたりしながらも、ボールを確保して、少しでも有利な形でボールを味方に供給できるようにし、また、体をはって相手ボールをいち早くつぶして相手に不利な形をつくるといった地味なものです。まさに副会長にぴったりといえるでしょう。寡黙なイメージもありますが、ホームページ(タイトルはCome with me!!)からもたくさんのメッセージを発信し、また意見発表の場でも、「法」「公平」「公正」「民主主義」への熱い思いが伝わってきました。1年間、宮島さんらしさを存分に発揮してください。

平成30年度は常議員会でも、重要な役割を担うことになるかとも思います(この原稿の時点では第1回の常議員会を迎えていませんので、このくらいしか書けないのです)。

友新会としては、例年以上に弁護士会の会務に積極的に参加し、支えることが求められています。

ステップの年

平成30年度は、「ホップ・ステップ・ジャンプ」の「ステップ」の年でもあります。友新会は、平成31年に120周年を迎えます。平成30年度は、120周年記念の行事の準備に着手しなければなりません。平成31年度に充実した120周年を迎えることができるように取り組みます。みなさまご協力のほどよろしくお願いします。また、友新会は、大阪弁護士会の発展に寄与することが目的の一つとされていますが、平成31年度により大きな役割を果たすことができるよう、今年度は、着実な準備が必要となります。

平成31年度に、友新会としても、弁護士会との関係においても、しっかり「ジャンプ」できるようにいたします。

最後に

最後になりましたが、平成29年度印藤執行部の皆様ご苦勞様でした。きめ細やかながら、700名時代を見据えた舵取りが光りました。また、山川副会長お疲れ様でした。大変困難な部門を担当しながらも、安定してしっかり前に進めておられました。皆様、少しだけお休みいただき、そして、友新会の活動を助けて下さい。

1年間よろしくお願いします。